



ぼくもおにいちゃんになりたいな

リンドグリーン作 ヴィークランド絵 石井登志子訳 徳間書店

「きょうだいがほしいな」とおもっていたペーテルに、いもうとができました。なまえはレーナ。うれしくてしかたのなかったペーテルでしたが、だんだんおもしろくなくなってきました。きょうだいがあったって、いいことなんてなにもないからです。おかあさんとおとうさんはレーナだけがすきなんだ。そうおもっていないと、おかあさんがとんできて、ペーテルをだっこしてくれました。

妹や弟ができた子どもの揺れ動く気持ちをいきいきと描いた絵本。

